

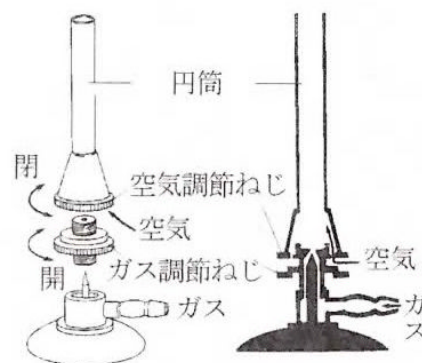
シリーズ・安全な実験

～ガスバーナー～

ガスバーナーは扱い方を間違えると、大事故につながりかねません。扱い方をしっかりと身につけましょう。

■扱い方

- ①元栓を開きます。
- ②コックを開きます。
- ③マッチの炎を円筒口の下に置き、ガス調節ねじを開いて点火します。
- ④ガス調節ねじを回して、炎の大きさを調節します。
- ⑤空気調節ねじを回して、所要の炎に調節します。
- ⑥火を消す際は、①～⑤を逆の手順で行います。



※①に関しては、プロパンガスを使用しているところは上から火をつけましょう。下から火をつけると机の上を火が走る可能性があります。

■指導のポイント

ガスバーナーを分解すると、ガス調節ねじや空気調節ねじの役割を理解することができます。どちらのねじを回すべきか迷うことがないように、構造をしっかりと把握する必要があります。



■注意事項

- ・火を扱う際は、必ずぬれぞうきんを用意しましょう。
- ・ガス調節ねじ、空気調節ねじの回し過ぎに注意しましょう。
- ・火を消す際に元栓を先に閉めると、火が逆流する危険性があります。必ず、手順通りに火を消しましょう。(緊急に火を消さなければならない場合は、コックを閉めてください。)